



浦安市議会議員

# 柳きいちろう議会報告

浦安レポート

2022.4 vol.32

## 『共創』のまちづくりを進めよう！



### Profile

柳きいちろう(本名:柳毅一郎)  
 1984年(昭和59年)東京都文京区生まれ  
 2002年(平成14年)明治学院高校卒業  
 2008年(平成20年)早稲田大学商学部卒業  
 2008年(平成20年)株式会社商工組合中央金庫入庫  
 2011年(平成23年)浦安市議会議員初当選  
 2015年(平成27年)浦安市議会議員再当選(二期目)  
 2019年(平成31年)浦安市議会議員再当選(三期目)  
 現在、浦安市議会都市経済常任委員会委員長  
 議会運営委員会副委員長  
 浦安市都市計画審議会副会長  
 議会基本条例等調査・検討特別小委員会副委員長

本市においては、基幹産業である観光業が深刻な影響を受け、法人税が大きく減収するなど、極めて厳しい財政状況に直面しています。その一方で感染症への対策や、老朽化した公共施設の備えなど、喫緊に取り組むべき課題が山積している状態です。このような状況のもと、すべての歳出経費を「ゼロベース」から再検証し、緊急度や優先度を見極め編成され、一般会計において682億円、全会計総額では961億円余りとなり、市長選挙後の令

### 令和4年度予算について

令和4年第1回浦安市議会定例会が開催され、市長より提出された議案、令和4年度予算などの審議が行われました。本定例会で審議された内容や、一般質問で自身が議題とした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

区分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
一般会計	682	697.2	△15.2	△2.2
特別会計	227.2	221.6	5.6	2.5
公営企業会計	52	49.3	2.7	5.5
全会計	961.3	968.1	△6.9	△0.7

(単位:億円、%、△印の減)  
 ※令和3年は6月補正額のもの

和3年6月補正後の予算とくらべ、一般会計では22%、全会計では0.7%の減となっております。

一方、厳しい予算の中ではありますが、令和4年度の予算においては、次なる時代の浦安に真に必要なものを見極め、まちの再構築を、市民と「共に」創る、「共創」のまちづくりを進めるとし、「コロナ禍」によって顕著になった課題

### 安全・安心なまちづくりについて

### 学校や文教政策について

それ以前から山積している課題、変化の著しい社会環境への対応や、市民ニーズが高い事業への対応に取り組むための予算が計上されております。

- 3 千鳥地区全面海岸護岸解放事業  
市民の憩いの場所としての水辺空間の整備や賑わいを目的(釣り等)として、千鳥地区の海岸解放に向け整備を行うとともに、臨海公園予定地の一部を有効活用した公共駐車場の検討と整備を進めます。要望の多い、釣り施設等を検討しております。
- 2 日の出・明海地区全面海岸護岸解放事業  
日の出・明海地区全面護岸において、解放エリア拡大のため、転落防止柵及び階段設置の実施設計並びに整備計画を行います。
- 5 猫実A地区土地区画整理事業  
密集市街地の改善を図るため、建物等の移転補償業務、宅地造成及び道路造成工事を行います。
- 6 オンサイト貯留推進事業  
雨水管理総合計画に基づき、公園・グラウンド・小中学校校庭等の公共用地を活用したオンサイト貯留推進のための基本条件の整理を行います。

- 1 防犯カメラの設置補助金  
自治会が防犯を目的に設置するカメラに対し、設置費の一部を補助します。
- 4 浦安市鉄道バリアフリー化整備事業費補助金  
鉄道駅利用者の安全性の向上を図るため、東京地下鉄株式会社が行う浦安駅のホームドアの整備に要する経費の一部を補助します。

- 2 浦安アートプロジェクト  
文化芸術の振興を図るとともに、市民のまちへの愛着とまちの魅力を高めるため、東京藝術大学と連携したアートプロジェクトを企画・実施します。
- 1 給食費の無償化  
現行の第3子以降の学校給食費減免制度に加え、義務教育に係る保護者へ一層の支援充実を図るため、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒分の学校給食費を免除します。

### 持続可能な行財政運営について

- 2 行政手続きオンライン化推進事業  
国の電子申請サービスである、ぴたりサービスを活用し、子育てや介護といった行政手続きのオンライン化を推進、市民サービスの向上を図ります。その他、今回
- 1 官民連携推進事業  
官民の適切な役割分担による効果的かつ効率的な行政サービスを提供するため、民間活力導入の手法について調査・検討を行うものです。官民連携課を新たに発足させ、まずPFI事業満了となる駅前プラザマーレや千鳥給食センターの課題について取り組みます。

- 4 浦安駅周辺整備事業  
都市拠点としての機能の向上を図るため、段階的な整備に向けた事業の方針や、具体的な整備内容について検討します。
- 3 明海・高洲地区公園エリア整備検討事業  
高洲海浜公園と総合公園との連続性を持たせた整備について検討します。
- 2 新浦安駅北口バスベイ整備事業  
新浦安駅北口の県道西浦安停車場線のバスベイ整備について、実施設計を行います。
- 1 ものづくり環境整備検討事業  
デジタルファブ리케이션による新たなものづくり環境について、整備や運営に係る基本計画を策定します。

※デジタルファブ리케이션とは、デジタルデータをもとにして、3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタル工作機械を使い、ものづくりをする技術のことです。

多様な機能と交流が生み出す魅力あふれるまちへ



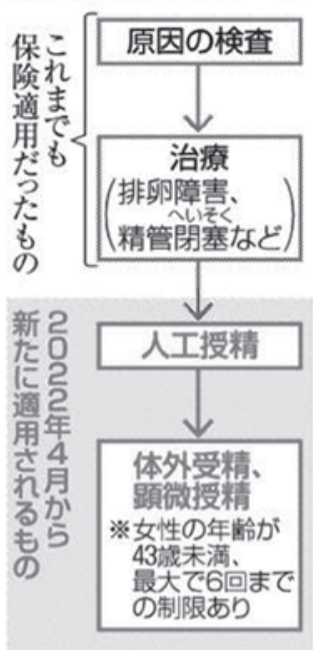
● 不妊治療について ●  
医療機関に支払われる診療報酬について、厚生労働省は方針を決定し、本年4月の改定では、不妊治療の保険適用が目玉となります。現在一部を除いて保険適用外となっている不妊治療について、「人工授精」や「体外受精」、「顕微授精」などを新たに適用対象としました。

令和4年度におきましても、4月からの制度変更に伴う内容を含め、相談事業を行っていく考えです。との答弁でした。  
また、不妊治療に対する理解を市民にどのように周知していくのかと聞いたところ、『不妊治療に対する理解の周知につきましては、厚生労働省で作成している「不妊治療を受けながら働き続けられる職場づくりのためのマニュアル」や「不妊治療と仕事の両立サポートハンドブック」などを市ホームページや広報紙などに掲載し、理解促進を図っていきたいと考えています。』との答弁でした。

この取り組みについて、子どもを望む夫婦の金銭的な負担の面からまず大変評価するところであり、金銭的な負担の面に加え、今後、妊娠を望む夫婦が、少しでも使いやくなる制度となるように期待しています。

答弁を受け、今後、市民周知については、金銭面だけでなく、不妊治療をする際、休暇を取りづらいといった不安の解消について少しずつでも取り組んでほしいと要望しました。併せて、不妊治療は全て妊娠出産の結果が出るわけではないためそういった点についても配慮や理解を促進するよう対応を求めました。

不妊治療への保険適用のイメージ



議会からの条例提案

市議会が浦安基本条例を全会一致で可決

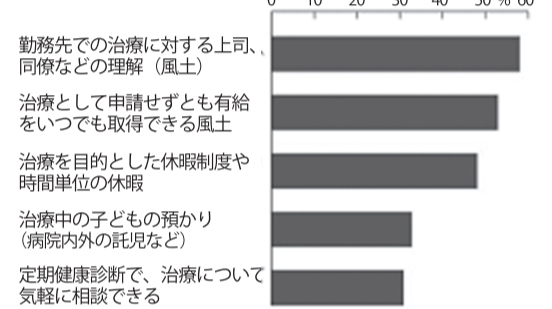
浦安市議会では、地方分権の進展に伴い、議会が果たすべき役割の重要性が高まるなかで、議会運営に関する様々な改革への取り組みを行っています。

その成果として、浦安市議会基本条例を今回の令和4年第一例会にて全会一致で可決しました。

議会基本条例とは、今まで以上に、市民の皆様の見解を聞き、議会及び議員の活動の充実と活性化を図ることを目的としてつくられました。

内容について簡単に触れると、本条例は、議会及び議員の責務、活動原則その他の議会に関する基本的事項を定め、公平、公正で透明な議会運営を図ることを目的としてつくられました。

どんなサポートがあると不妊治療を行いやすいか (助成金や保険制度以外)



(注) 公益財団法人 1 more Baby 応援団「夫婦の出産意識調査 2021」を基に作成、複数回答

り、市民福祉の向上及び公正で民主的な市政の発展に寄与するため、議会でもっとも考慮すべき条例との位置付けを有するものとして制定しております。

また、議会基本条例制定の最も大きな効果は、①閉鎖的な議会から住民に開かれ住民と歩む議会②質問・質疑だけの場から議員間討議を重視する議会③それらを踏まえながら追認機関ではなく首長等と政策競争をする議会へと変化することではないかと思えます。この三点について、条例制定を起点として前向きな変化を起こせるよう自身としても力を尽くします。

最後になりますが、本条例制定が終わりではなく始まりであり、今後いかにこの条例を具体的に活用するかは、我々議員の努力や知恵にかかってくると思います。市民の負託に応えるべく、継続的に議会改革に取り組み、市民に開かれ、信頼される議会になる様、努力してまいります。

柳の視点  
ふるさと納税が浦安市に与える影響

ふるさと納税で都市部が焦っています。住民が他の自治体に寄付すると、その分本来入るはずだった住民税が流出する仕組みだからです。令和3年では、浦安市としても巻き返しを図りましたが、今後さらなる巻き返しが必要と感ずります。

ふるさと納税で他の自治体に寄付すると、住民税などが控除(軽減)されます。一方、自治体にとっては、本来入るはずだった税金が他の自治体に流出する形で減収となります。

浦安市は、年々、税金が大幅に流出しており、対策を加速化する必要があります。また本市を考える上で重

要なのは「地方交付税の不交付団体への認定」です。交付団体であれば、ふるさと納税による減収分の75%が補填されますが、不交付団体である浦安市は補填されないのです。これも、浦安市の税収への大きな打撃となっています。

浦安市では、令和4年予算では市税の流出が約11億円、流入が4億円。ただし、サイト運営者への費用や郵送料など事務経費として約2億円かかるため、約9億円の流出の予測となります。中間業者への費用が流入金額の約半分かかるため、この制度自体に行政関係者は思うところがあります。浦安市のまちづくりや社会保障に回せるお金が減少するため、市民の皆様にも、今一度ふるさと納税にまつわるこの数字を考えてほしいと思

います。



QRコードを読みとるとWEBサイトへ繋がります!

編集後記

彩りはじめた草木から春の訪れを感じるこの季節。たくさんの『出会い』と『別れ』があります。早いもので、私は市議会議員として12年目となり、娘は4月に入園式を迎えました。こどもの環境の変化に対する柔軟性はとても早く驚かされることが多いです。娘の成長とともに、自身も子育て政策について、しっかりと学び市政に反映してまいります。

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

050-3630-8791

279-0013

浦安市日の出 1-3-3-1203

kiichiro.yanagi@gmail.com